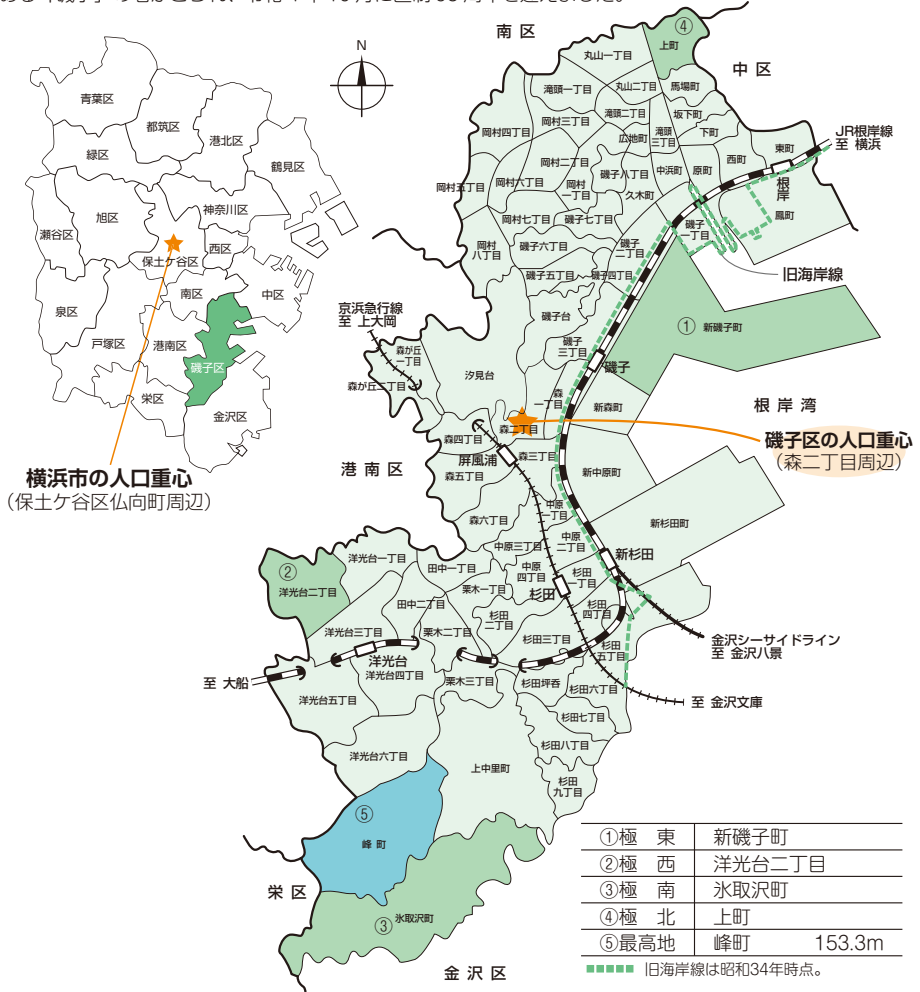


磯子区の概要

地 勢

磯子区は市の南東部に位置し、根岸湾に面した平地とそれを囲むように広がる丘陵地、その境にある斜面緑地からなっています。

昭和2年10月に、横浜市の区制施行により誕生した横浜市内で最も古い区の一つで、区名は地域の中心である「磯子」の名がとられ、令和4年10月に区制95周年を迎えました。



戦前は別荘地や海水浴場として有名で、海苔の養殖でも知られていました。昭和34年頃から始まった根岸湾の埋立てにより京浜工業地帯の一翼を担う重化学工業地帯がつけられました。これに伴い、汐見台や洋光台等で大規模団地開発がすすみ、更に根岸線の延伸によりベッドタウンとして人口が急増しました。

現在でも海づり施設やヨットハーバーなどで海が楽しめ、区南部には市内でも有数の大規模な緑地が広がり自然に接することができるなど、魅力あるまちであり続けています。